

## 三島駅南口東街区再開発事業

# 三島の魅力破壊・過剰な財政負担・景観阻害・湧水消滅・商店街衰退・ビル風と日照問題をストップ・公募を即延期に

平成 29 年 11 月から民間企業への「公募」が始まる「東街区再開発事業」が実施されますと、市民には、新たに 66 億円もの「財政負担」が伴います。市民の皆さんはこの事実を承知していますか？

三島市は、本事業の多様な効果を強調していますが、将来の経済動向が定まらない中で、多額な投資を伴う開発事業は、想定外の危険が伴い、街の破壊が懸念されます。

また、市には、今後 30 年間で 830 億円（市年間予算額 350 億円の 2.4 倍）もの「公共施設更新費用」（三島市役所・三島市民文化会館・三島市民生涯学習センター等の公共施設の維持管理改修費）に関わる深刻な財政問題を抱えています。

今回の事業により、市にはさらに過大な財政負担がかかり、今後の本事業の実施により「財政破綻・崩壊」が発生して、市民サービスの低下が予測されます。

もし今のまま駐車場で活用すれば、年間 1.5 億円が見込まれ、大場地域での新たなまちづくりが実現すれば、年間 5 億円の収入が予測され、県計画と調整すれば、数十億円の支援が期待できます。

三島市からの情報提供の機会が極端に少なく、行政の「公開性」に問題がある中で、伊豆の玄関口・顔でもある三島駅南口で起こっている、三島市による開発行為の実態・問題について考え、三島の魅力破壊と景観阻害、湧水消滅等の危機を防ぎましょう。 主催 NPO 法人グラウンドワーク三島

### 三島駅南口再開発事業・CG イメージ図



【問合せ・送付先】 **NPO 法人グラウンドワーク三島 事務局**

〒411-0857 静岡県三島市芝本町 6-2 TEL 055-983-0136 FAX 055-973-0022

Eメール info@gwmishima.jp

URL <http://www.gwmishima.jp/>

# 過大な財政負担を伴う駅南口東街区再開発事業!!

※三島市の年間予算額 350億円

三島駅南口東街区  
再開発事業に  
必要なお金は？

財政負担

66億円

※30年間で回収予定

今後の公共施設の  
維持管理改修に  
必要なお金は？

830億円

※現状確保予算10億円

896億円

現在の  
市駐車場からの  
収入は？

増収

45億円

※30年間での収入

大場地区での  
新たなまちづくり  
からの収入は？

150億円

※30年間での収入

195億円